



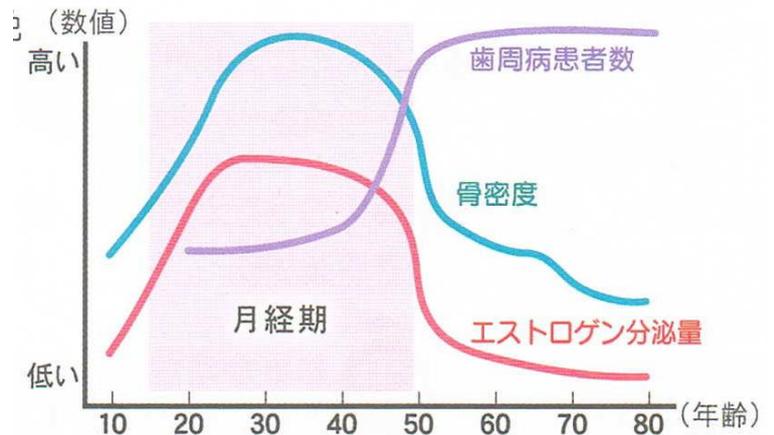
本康歯科ニュース



「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院をめざして！

骨粗しょう症と歯科治療について

- ①骨粗しょう症は骨の密度が粗くなり、骨折などを引き起こす病気ですが、歯を支える顎の骨の密度も低下します。(骨がスカスカの状態では歯周病は進行し易く、歯が無抜ける可能性もたかかります。)
- ②骨粗しょう症に使われるビスフォネート(BP)製剤は、骨粗しょう症だけでなくガンの骨転移、高カルシウム血症、多発性骨髄腫などの治療に広く使われているお薬ですが、抜歯・歯周外科処置・インプラントの埋め込みなどの外科治療後に**顎の骨が腐ったり、重い感染症にかかったりすることが多く報告されています。**
- ③骨粗しょう症は約8割が女性と、圧倒的に女性に多い病気です。女性の場合、女性ホルモンのエストロゲン分泌量が年とともに減る事によって、骨の新陳代謝のバランスが崩れるからです。このエストロゲンの減少は歯周ポケットの中の免疫反応や炎症を起こす成分を過剰にし、歯肉の炎症を悪化させる事もわかってきています。骨粗しょう症の患者は1000万人以上います。いざという時に、あわてない為にも日頃からお口の健康に留意しましょう。また、骨粗しょう症でBP製剤を使用されている方は、必ず一言お願いします。



あなたも“歯科通”になれる…!?

歯科医が出題する

“歯とお口”のクイズ

皆さんは人間の歯が全部で何本生えているのかご存知ですか？

子供の歯【乳歯】は全部で20本、生え変わった大人の歯【永久歯】は全部で28本（※親知らずは除く）生えています。その大事な歯を失ってしまう大きな原因の一つが「むし歯」です。

むし歯になってしまうと痛いし、ごはんもおいしく食べられなくなってイヤですよね。さて、ここでこんな問題を出題！

【問題】

むし歯になりやすいのは“前歯”でしょうか？それとも“奥歯”でしょうか？



1



裏側がみがきにくい“前歯”

2



食べ物を噛むことが多い“奥歯”

3



どちらの歯も同じ